

http://www.minamih.net/



矢上は4年前に退職して今は嘱託5年目で算数や理科を教えています。

担任時代からしてきたことですが、どの授業にもこのような力をつけるという目標があるので、必ず授業の始まりには“わり算の計算方法をみんなで考え見つける”等というめあてを黒板に書き、読ませてノートに書かせていました。授業のまとめではその達成を子ども達と確認していました。今もそうしています。

サッカーでも同じです。土・日・午後練、どの練習や試合でもめあてがあります。めあてがなしでは結果が残るだけです。短期・中期・長期の目標・めあての達成をめざすことなしに自分を育て、互いに育ち合うことはできません。良い結果も望めません。子ども達やコーチのみなさんとといつも話しています。

11・5・21(土)  
南NEWS NO14

## 南のGAMBAのレポート

1. 期日 2011年 5月 8日 (日)
2. 会場 高尾山学園グラウンド
3. 大会名 1年生+少女 館町SC練習試合 全6試合
4. 対戦相手 館町SC(10分×6)
7. めあての達成

☆チームのめあて

みんなでボールを追って、みんなボールに触る

☆達成度

試合最初のころはみんなでボールを追っていて、ほとんどみんながボールに触れた。ただ、試合回数が多かったためか、試合に集中してボールにたくさん触る子と集中が途切れてしまいボールを追わずに目の前に来たボールだけ触ろうとした子がいた。

8. コーチ所見 記入者名：小笠原 教恭

試合結果： 10 vs 3

みんながボールをしっかり追って、ボールに触っていた。何人かはただ蹴るだけでなくドリブルをして混戦から抜け出していた。前川君はキック力を発揮してコーナーから良いセンタリングを上げたり、後半方の試合ではドリブルをしてシュートしました。井上君はボールをゴールにシュートするだけでなく押し込もうとする気迫がすごく良かったです。山本君のドリブルは速くてフェイントも多用して相手を抜いてました。加々美君や三宅君はドリブルをたくさんしてシュートまで打てました。



東八王子3年生招待 2011.5.15(日) デジタルハリウッド大学

○チームのめあて

- 1) ボールを持っている敵には早くアプローチする。

- 2) 敵にぶつけないように、ゴールを目指してドリブルする。
- 3) ボールを取られたら取り返す。
- 4) ボールはけり合わない。

○達成度

スペースにボールを運ぶドリブルや、あきらめずにボールを追いかけることができました。教えてもらったばかりのスクリーンを積極的に使っていました。

○コーチ所見 (記入者：能登)

■南八王子 VS 小柳まむし坂 結果：0-4 (前半：0-2、後半：0-2)

団子サッカーでよく攻め、相手のカウンター攻撃にもあきらめずに最後までよくついていきました。しかし、アプローチが遅れて相手にボールを蹴らしてしまい、失点してしまいました。

■南八王子 VS シルクロード 結果：1-2 (前半：1-1、後半0-1)

得点者：佐藤くん

1 試合目の反省から、アプローチのスピードが上がり、相手にぶつけないドリブルを皆が意識していたため、シュートまでいくシーンが増えました。

前半 8 分、相手ゴールキックをカットし、佐藤君が落ち着いてシュートして先制。しかし 10 分に相手にドリブル突破され失点。後半は、アプローチが遅れ、シュートを許してしまいました。

■南八王子 VS 霞 FC Jr 結果：1-1(前半：1-0、後半：0-1) ⇒PK(2-3)

得点者：小澤くん 前半 8 分、皆で団子のドリブルで敵ゴール前まで攻め上がり、相手ディフェンスの一瞬の隙間をシュート。

相手もドリブルサッカーのチームで、ドリブル勝負になりました。南の方がスペースへのドリブルや技がよく出ていました。

前半 8 分に小澤君のシュートで先制するも、後半、相手にシュートを許してしまい同点に。その後、南が猛攻撃を仕掛け、何本もシュートを打ちますが、ゴールネットを揺らすことができず引き分け。PK 戦で勝ちきれず、惜しくも負けてしまいました。内容的には南が勝っていたため、残念でした…。

■南八王子 VS 松が谷 結果：2-0 (前半：1-0、後半1-0)

得点者：前川くん、田中くん 前半 14 分、小松君が右サイドまでドリブルで運びシュートし、そのボールをゴール前に詰めて前川君がシュート。後半 4 分、中盤でボールを奪った田中君がドリブルし、敵ディフェンスをかわしてシュート。

この試合も南の方が積極的にアプローチし、スペースに早いドリブルをして主導権を奪います。ほとんど相手に自由にさせませんでした。

前半終了間際に、小松君がドリブル突破してシュートし、そのボールに前川くんが詰めて、先制します。後半になっても南に勢いは止まらず 4 分に田中くんが相手ディフェンスを抑えシュート。その後も攻め続けますが、追加点は奪えず、2-0 で本大会初の勝利を得ることができました。

今回の試合結果としては3位パートの3位でしたが、一戦一戦皆の成長がみられる内容で

した。一試合ごとに見つけた課題を皆が意識して修正していたため、

試合を重ねるごとに良い結果になっていきました。

特にあきらめずにボールを追いかける、スペースを使ったドリブルは、皆意識が高くなったと思います。また、今日教わったばかりのスクリーンについては、多くの選手が積極的に実践し、チャレンジしていました。

課題としては、やはりアプローチのスピードアップと敵にぶつけないドリブルだと思っています。皆の意識は上がってきているので、今日の試合で得たことを忘れず、これからもしっかり練習して行きましょう！

なお、本日の優秀選手は佐藤くんが選出されました。 by 能登コーチ



3月に南を卒業した小澤直樹君のお母さんが5月20日(金)の午後練に顔を見せて嬉しい手紙を届けてくれました。

早速読んで、小澤さんに  
「NEWSに載せてもいいですか」  
とお願いしたところ、快諾を得ましたので以下に掲載いたします。

直樹が卒業して早くも2ヶ月になろうとしています。三月まで毎週のように忙しくしていたのが懐かしいです。

15日の新旧役員会はみなさんにお会いできて楽しくあっという間に時間が過ぎ、足りないくらいでした。

新役員さんは不安もあると思いますが、分からないことは、代表やコーチ、先輩の役員さんに聴いて、そして何より自分が楽しんでこの一年を過ごしてほしいと思います。

6年の役員をやらせていただき、とても充実した一年でした。沢山のママ友・パパ友ができ、沢山の思い出もでき、私達親も一緒に南八王子を卒業させていただいた気持ちです。

昨年度だけで70号を越すGAMBANEWS、入部時から全てをまとめて4月に直樹に渡すことができました。きっと将来、宝物になることでしょう！！

今、直樹は由井中のサッカー一部で1年生12人でGAMBAっています。(信君もいますが、)全員がトレセンや対戦相手でお互いよく覚えていてすぐ仲良くなり、毎日楽しく中学校生活を過ごしています。

他校の2年生相手に練習試合ですが何勝もしていて、これから楽しみです。南で培ったことが出せているのだと思います。

そして改めて子育ては、親だけではなく、地域のみなさん、学校、町会、子供会、直樹は南八王子にと沢山の方々に育てられているんだなと感じました。

4年半、息子を観ていただき、代表・コーチの皆様有り難うございました。これからもお身体を気をつけてGAMBAってください。

陰ながら応援しております。

34期生  
小澤直樹・母 明美

「近況報告会をしようね」  
と話しています。